

「半導体製品の長期保管による影響とは？」

開催日時：2023年8月24日（木）10時～11時



生産能力に限られている現在の半導体業界では、半導体製品のライフサイクルの短縮に動いています。しかし、多くの産業では、何十年にもわたり機器を稼働させ、維持することが求められています。そのため、これらのアプリケーションで使用している製品のライフサイクルを維持するためには、継続的な製品供給が不可欠です。一般的な解決策の1つとしては、製造中止後に半導体製品を長期間保管することです。

ロチェスターエレクトロニクスは、1981年以来、ライフサイクルの長いアプリケーションのサプライチェーンの混乱を解消するために、部品の長期保管に成功しています。

第4回目となる本ウェビナーでは、半導体製品を長期保管する場合、適切に保管された半導体製品が実際に現場で信頼して使用できることをお客様に確信頂くため、ロチェスターの品質・信頼性チームが実施した、長期保管が及ぼす影響についての調査内容を説明させていただきます。

- ◆ **プレゼンター：**渡辺桂三（わたなべ けいぞう）
プロダクト&テクノロジーソリューションズ マネージャー
- ◆ **参加費：**無料
- ◆ **会場：**ウェビナー（マイクロソフトTEAMS）
- ◆ **主催：**Rochester Electronics, Ltd.

◆ **申込方法：**
ウェブサイト内申込フォームよりお申込み下さい。

<https://www.rocelec.jp/webinar>

または、営業担当までご連絡ください。皆様のご参加お待ちしております！

